

問21 男女共同参画のまちづくりについて、意見や要望があればご自由にお書きください。

《女性／20歳代》

- 会社員や公務員は職場で男女共同参画について耳にする機会が増えましたが、自営業や無職の方はそういった意識がない方も多いと思います。また、市での取り組みも興味がなければ全く知らないです。広報に工夫が必要だと思います。
- 男女平等が謳われている現代ではあるが、社会の慣習や法律、人々の感覚の上ではまだ本当に平等とはいえないと感じることが多い。これまで男性の家事・子育て等への参加が呼びかけられてきたが、他人事としてとらえている方も少なくはないのではないかと。男女共同参画のまちづくりは非常に大切で、今日必要とされていることだと思う。それぞれの個性、能力を、性別にかかわらず発揮できる、生きやすいまちづくりに、積極的に、真剣に取りこんでいただきたい。私自身も協力していきたいと考えている。
- 一概に言えないがどちらかというと40代以降の人には全然浸透していないように感じる。(男女共に)女性が働くのはいいことだと思うが、家庭がある中、飲み会などがあるのはキツイ。
- 年配の世代の考えが改まらない限り、厳しいと思う。かといって"男女平等"を盾に調子に乗る女性もいるから中々難しいとも思う。それぞれの形があるから何ともいえない。
- 日本全体での取り組みがまだ追いついていない状況であると思います。その中で、八女市や福岡県が率先して取り組んでいく姿勢が大切だと思います。
- 結婚している or していないで人生のステータスが決まるわけではなく、"結婚しないという選択肢"があることが広まっていくといいなと思います。夫婦別姓など色々な"選択肢"が増えている"ことが広まると、国民の皆が生きやすくなるか"と思います。まとまりなくて申し訳ございません。
- 女性が男性と平等に活躍できるようにするには、職場環境の改善は欠かせないと思う。なので、企業への啓発活動を積極的に行ってほしい。
- 女性が働きやすく、子育てしやすいまちづくりをお願いします。
- 男女に限らず、育児に限らず、もっと仕事と家庭とどちらかに偏らなくていい職場や働き方ができる場が増えればいいと思う。男性が育児することを奨励するような雰囲気では、この先ずっと何も変わらないのではないかと。
- 保育士など女性が働く仕事に家庭との両立ができるような制度を作ったり、賃金をアップするなど。
- 保育士の資格をとりましたが、給料が安いので、一般企業に就職しました。施設関係も安いので、大変な仕事だと思います。それ相当の給料でないと、私のような人がたくさんいると思います。
- 保育現場への支援による保育の充実もですが、直接保育士の収入になるような金銭面での支援をしていただければ保育士離れが減り、保育士の確保につながり、園児の受け入れ人数を増やせることで、女性の職場復帰を促せるのではないかと思います。

- 育児について男性が参加するのではなく、父親なのだから母親と一緒に協力して育むんでいくと良いと思う。力仕事は力のある男性が行い、こまやかな事は、女性が行えば良いと思う。お互いが助け合ってこそ育児が成り立つと思う。
- 年齢とわず男女の交流の場が増えたり、SNSで発信したりしてほしいです。
- 特になし
- 特になし
- 特にない

#### 《女性／30歳代》

- 60代～、昔ながらの考えの人が多く。自分のことは自分でできるくらいの最低限のことは身につけた方がいいのでは？（家事等）→意識改革が必要だと思う。
- 田舎の風習や、昔からの習慣、そこから見習さないと無理。特に高齢や50代以上～は頭がかたいと思う。
- 八女市外から嫁いできましたが、若い男性でも考え方が古く、「家のことは女が、男は外のことだけしてれば良い」と思っている人が多いです。年配の方は特にですが…。根本的に考え方を変えることができるような教育や啓発を行っていただきたいです。女性も仕事によっては男性以上に稼ぐことができます。それで、仕事+家のことまでは負担が大きすぎます。実際に義母達は睡眠時間を削ってまでこなしてあります。家庭のことを協力できるような男性への教育をお願いしたいです。
- 公的な職業だと、目にする男女共同参画という言葉ですが、民間企業だとそんなことおこまいなし。男が優位だと思っている企業が多い。現社会で平等な対応として表にでるようになったが、わざわざださなくても、幼少期に男はこれ！女はこれ！と決めつけたルールが始まってしまったため、大人になってもそれがあたり前だと思う人が多い。大人になって改めるよりも、子どものころから根づかせると区別や差別することが少なくなるのではと思います。こういったアンケートは、工業系の仕事についてる女性にきかせてみるのもありだと思います。田舎だからこそその昔の風習はあまり消えない気がします。市外から八女市へ移住されたかたが住みやすいところであるならいいかな。。
- まずは教育だと思います。男女は違う生きものなので、全く同じ対処法は無理です。高齢者や障がい者など多様な人が一つの社会で生きられるよう、多様性を認める教育を促して下さい。次に八女市の経済活動です。八女市に女性が活やくできる民間企業を私は知りません。八女市を盛り上げない限り、男女共同参画どころか市はいずれなくなると思います。
- このアンケートをいただき、改めて男女共同参画について考えました。私が関心があるのは、「男性の家事・育児・介護等への参加」についてです。ぜひ、より参加をしていただきたいなと思います。そうすれば、職場も今よりは男女平等に近づいていくのではないのでしょうか。（パート等をしながら家事、育児等に追われるような女性の気持ちがわかるかもしれませんし、気力、体力など物理的に仕事にばかり、力を向けてはいけなくなるかと思いません。）
- このアンケート自体が前時代すぎて驚きました。これが八女市の現状かと思うと今度が不安になります。前提として「女性は弱い」があつてのアンケートだと思う。女性は出産等で休職が必要なのだから、それを夫がサポート出来る制度の充実、子育てしやすい環境づく

りを市にはお願いしたい。「啓発」というぬるい言葉でごまかさず、制度をつくってほしい。

- 私は母子家庭なのですが、学校行事（学年ごとに違う日にある）地域活動などある時は、会社を休まなくてはならない。フルタイムで働いているので、昼のみ出勤夜のみ出勤などとなる。収入が減る。無理して出席しなくてもよいなどと言われ役員になったりするが、出席しないと出席しないで何か言う人はいる。母子は代理を立てることはむずかしい。何かの役などを強要しないでほしい。もっと人それぞれの家庭環境を見るべき。時に高齢者はわかっていない。
- 女性も、正社員、パートでフルタイムで働いている日が多い現状で、男性は、子供の行事で、仕事を休みにくいという、今の環境を変えてもらいたい。女の人が必ずしも休みを取り、地域活動の参加、子供の行事に出ないといけないのがあたり前になっている気がする。育休等よりも、子供の行事に参加する為の休みがとれたりした方が嬉しい。子供の成長も見れると思う。
- 育児休業や短時間勤務制度、深夜業務免除など、小学校に入学するまでの制度は多くあるが。小学校に入ってからでも、子育ては続きます。女性が仕事を続けるためには、制度の拡充が必要です。（実際に、私は、祖父母に協力してもらいながら夜勤をしています。親子とも大変です。）
- 今は、両親共働きの時代です。昔と違い、女性も働かなければ食べて行けません。今は土・日・祝関係なく仕事の所も多いと思います。地域活動への参加も難しくなってます。高齢者の方がメインでして頂きありがたいですが、参加の難しさをもう少し理解して頂きたいです。
- 男女平等と言いながら、女性への負担をふやしているだけの様にみえる。適材適所が一番。男女で分けるのではなく、人で分けた方が良いと思う。行政等は女性議員のヒステリックな所を多くみるので、感情論で働く人は向いていないと思う。
- 男性へ経済的・政治的依存をしていながら一方で女性の地位向上を求めるのは間違っている。自立的な考えや価値観を男女ともに持つことが大事。自立したいと願う女性への環境作りは重要。積極性・自立心を持たせる教育がもっと必要ではないでしょうか。
- 外見や性別で男女に分けられない”LGBT”の方達と出会う機会があり、そういう方達の話を知ると男女だけにとらわれない考え方や視点が大切だと感じました。多様な人が集う都会に出て受け入れてもらえて自分らしく生きることが出来るようになった話を聞き、八女市でも誰にも言えず悩んでいる人が居るかもしれないと思うので多様性を知って認め合える機会があるといいのではと思いました。
- 年配の方々へのとりくみも必要と思います。
- 私達の税金大切につかって下さい。
- どんな活動をしているのかを知らない。
- 特にない。

#### 《女性／40歳代》

- 八女市内で場合（地域）や職業によっては、年配の男性に女のくせにと言われ、年配の女性には女は黙っておくべきと言われ発言できないことが多々あるので意識改革ができればと思う。でも、どうしたらいいのかわからない

- まずは人々の意識を変えないと、リーダー等になった人が苦勞すると思う。
- 都市部に比べると、“男なのに”、“女なのに”と、ステレオタイプで語られる場面が多いように感じます。慣習とは恐ろしいもので、刷り込まれた考え方を改めていくのは非常に難しいと思います。将来的な男女格差の壁を低くしていくためには、“教育”が何よりも大切だと考えます。
- PTA等の会長はパパのみと言われ、飲み会があるのでやはりパパ（男性）と言われた。各家庭、事情があるにも関わらず役は男性と決められていた。仕事で役は受けられないと言って、ママならと手を挙げてでも却下だった。それなのに、必ず今年はこの分団から選出してくれと命じられた。利不尽すぎる。
- 元々男女平等にはならない。ただ男も女も有能無能、お金があれば働きたくない考えの人が、同じように居ると思う。男女にこだわらず、年齢にこだわらず、未婚、既婚関係なく個々の考えを尊重してもらえて、偏見のないまちになれば良い。
- 男性はとか女性はとか言う時点でそれぞれをへだててるような気がします。育児や家事のセミナーなども、男性の為のとかじゃなく、誰でもで良い気がします。その根本の考え方などの話は別だと思いますが・・・
- トランスジェンダーの方もいる世の中なので、“男女共同”という言葉から感覚のズレのようなものを感じます。格差がない社会づくりを目指す必要性はあると思うが、性差より、個体差のような部分での誰もが生きやすい社会を目指す時代ではないでしょうか。そのためには子供時代の、海外のような（先進的な北欧などの）性教育から見直して導入する必要があると思います。それから、女性の経済基盤があまりにも弱いのが依然として変わらないところが格差を生む土壌になっているように感じます。
- 八女ではないですが、まだまだ歯科で働く方を、やめさせる時おもて向き結婚もしないのに寿退職あつかいでする所があるそうです。じゃなく、あります。職場でもパワハラはまだまだあります。泣きねいりで終わりますが、精神的に苦痛を感じます。生活があるので、働かなくてはならないので、しかたないで、自分に言いきかせています。なかなか、男性の強い口調には立ち向かえません。
- 現実、男性の方が給料は高いですし、出産などある女性は、仕事を一度離れてしまうので、昇進、昇格は難しい…地域、子供会行事は、女性がでている傾向が多い。
- 年代別、主婦、仕事をしている人、いろいろな分野の代表を決めて、意見を言える場を作る。
- 官公庁の職員の半数を女性にして頂きたいです。
- もっと、男性も子育て、家の事での私用理由（授業参観など学校行事への参加）で仕事を気がねなく休める職場の雰囲気がある会社、理解ある職場が、八女、社会全体に増えてほしいです。子供の急な病気などの対応、女性も仕事が入っていても、どうにか休んで対応しないといけないが男性でも良いはず。上の人が率先して休みをとる。昔ながらの休んではいけないという風習を変えてほしい。がなかなか、変わらない。
- 共働きが進む中で、男女共に余裕の無い状態がゆるむことがないといつも感じています。高齢者社会で1人に対する労力はこれからも増える一方だと思うのです。全く明るい未来が見えないので子供はこれからも減る方だと思います。期待できない。
- 二人共、共働きですが家のことは義母の協力もありますが夫はしません。

- 日本人（女性）の住みやすい暮らしやすいまちづくりに力を尽くし続けていかなければならない！
- すみません、どのような活動をされているのか、あまり伝わってきません。
- なし

#### 《女性／50歳代》

- 男・女とかではなく個々をしっかりと育てていくのが大事だと思います。
- 高齢者の時代、高齢者にも集まりの時、啓発活動を取り入れ、封建的な考えを改めるような学習をするのもいいのではないのでしょうか。
- 年配者、高齢者の嫁に対する考えを改善させるべきだ。
- 男性でも女性でもない分けられない方にも配慮するため、老若男女の意見が型となるように「男女共同参画」という言葉が古いのではないか。国に提言していくべき。
- 女性もリーダーになりたい人がどんどん出て来てほしい。個人農業と、会社人とは違うと思う。
- 男は仕事、女は家庭と役割がハッキリしていた昔の方が良い点が多いと思うが、経済面で今は共働きが当たり前なので、出産、子育て期の女性のサポートは必要不可欠だと思います。
- 高齢化社会の今、施設をもっと安心して（人的、金的）利用できるようにしてほしい。
- ひとり親世帯がもっと生活しやすい様になるといいです。収入もふつうの家庭より少なくても、最底以下の生活なので子どもにもいろいろがまんさせて、ほしいものもがまんさせてかわいそうな思いをさせてひとり親も子供が高校までしか、手当などないのでそれ以降は何もなく、親1人の収入できつい思いをしているので、ひとり親世帯の成人した子を持つ世帯も生活がきびしいです。親も年をとるので収入がへっていききびしいです。これから生活がもう少し楽になるといいなと思います。
- 男女平等とは、男女が全く同じ立場に立つ事ではないと思う。それぞれの特性を重んじて、それに添った生活をするという事だと思う。男性は同じ立場を女性に与えられても出産という大仕事を任う女性には無理がある。
- 新しい庁舎にお金をかけずに、市民の生命を守る事（災害など）や、教育に予算を充分にして欲しい。1クラス40人を密にならないように、少人数にして豊かな教育が受けられるように。

#### 《女性／60歳代》

- 男性、特に高齢者の女性に対する考えが変わらないと何もできない。その点、若い人達は少しずつ変わってきていると思う。
- 今の若い人達は、あまり男女差別の意識がなく、男性でも積極的に家事や育児をやっている人が多くなったと思います。それを見ている年配の方々が、余計な口出しをするから仲々平等にならないのでは、と思います。
- 時間がかかるとは思いますが時代の流れで変化していくと思います。手をゆるめず進めていって下さい。女性が職業を持ち意欲的に社会活動する事が大事だと思います。
- 今の所まだまだ男女共同参画のまちづくり行政は力を入れて欲しいです。女性は出産・子

育て、子供がある程度大きくなった時私も自分自身これで良いのだろうか？と迷いました。

- 市民の方達と共に（男性とか女性とかではなく）参画出来るような町作りをして行きたい。同和の問題は知らないなら知らせなくてもいいと思う。
- 広報などで用語としては知っていても年令的なこともあるとは思いますが身の回りで直接関係することが少なく感じていましたが、今からの若い方々の為にも、大切なことだところのアンケートに答えながら感じました。女性が社会に出て持てる能力を出せる事は、社会にとっても財産ではありますが…子供ある年令までは、母親の愛情で育てて欲しいと思います。
- 女性のリーダーを育ててほしい。
- 子どもを対象とした男女共同参画の啓発活動（小学校での訪問授業）
- 例…地域愛があります。それは女性にも、公共の施設を掃除して、花を植えてきれいにする活動は、女性に向いていて、私も自主的に地域の公共のトイレ掃除をしています。木屋小（旧）の施設には、地域愛を持っている地下の女性をやとっていただくと、もっと地域が活性化すると考えています。ポイントと地域愛です。

#### 《女性／70歳代以上》

- 講演、研修会などに参加しない人が男女平等に無関心。小・中・高と子供の頃から、教育しないと、大人になってから、では…？
- 天神、福岡、博多、広川、八女市トライアルなどに行くと外国人が話しかけて来たり、自分は不法入国者ですとビラを渡そうとしたりされる。福岡は外国人をうけ入れている学校があり学長は警さつにたいほされ国にうったえられ、朝鮮よりの経営者はたいほされると、ニュースで聞いたりするけれど国や県は下ずみの人達がどんなところに相談に行ったらいいかわからないでいることを考えてもらいたい。
- 夫 妻) 70才
- 八女市役所で区所をしていた人がいろんな補助金をだました人がいます。市役所にいっても又相談人さんにいっても表てに出さないでほしい。市役所が大変な事になるといわれました。こんな事はやめてほしいです。

#### 《男性／20歳代》

- 女性が～という判断というよりは、個人の能力に着目することが重要であるとする。女性が～しやすいという点「のみ」に着目すると、結局男女の立場が逆になるだけで平等とはいえないものになる。
- 問3において「～の方がよい」とあるが、職業を続けるかどうかは夫婦間で相談して決定し、仕事を続けたいと思う女性もいれば、育児に専念したいと思う女性もいると思うため一様に「～の方が良い」と決めることはできない。女性が育児での休業中での手当てをどう補償するかが課題だと考える。
- 男性が家事や育児の為に休みを取りやすいような社会の雰囲気づくりが足りていないと思います。
- 男性だから、女性だからこれはやらなくていい、というのは好ましくないと思う。
- 当該アンケート問22について) 性別欄が男／女のみは、不適當。それ以外欄は無回答欄を

設けた方がなお良い。男女共同参画は男女のみを対象とするものではなく、種々の社会的性差（性別）に拘わりなく、社会参加ができることが同様である。

- そもそも男女で体の構造が違うので同じ役割を無理にもたせる必要はない。男女問わず働きたい人が働けば良い。欧米の考えにならう必要はない。
- 八女市は、儀礼的な取扱いにしか、見えない。
- 上記のアンケートの通りです。
- 特にありません。
- なし
- 無し
- とくになし

#### 《男性／30 歳代》

- 市や行政区等の役職者の男女比を1：1に近づけるようになるとよいのです。
- 男女共同参画については、年配者（特に男性）の思考、言葉、行動が30代、40代の男性が似たような行動をし、又、子どもに伝わっていると思う。八女という田舎なまちで、どのように参画するかは難しい。まず、就労の機会、会社の融地、又、子どもの遊び場（公園）の充実など生活の基礎を八女市はみつめ直す法方が必要だと考える。
- コロナの緊急事態時の時のように、保育園を休んだ分（少しでもいいので）保育料が返金されると良いが…。（子どもを病気で休ませたり、病時保育に預けたりする時など家計が助かるので）→（結局、母が休みをとる事が多い）
- 男女共同参画に、同調できる職業は、限定されると思う。農家に結婚した女性は、一年のうち一回は農作業を手伝わされるため、勤め先に有休など取っている。
- 男女関係なく、仕事をしたい人は仕事をしたらいいし、家庭に入りたい人は入れればいい。女性ばかりをひいきして、重要なポストに能力の無い人間がつく方が大問題だと思います。
- 大学受験などで女性に対して低評価や減点をするのは大反対だが、公務員試験で例えば女性枠等を増やして女性の採用数を増やすのには反対です。平等な試験で優秀な人材を男女区別なく採用すべきだと思います。
- 年寄りからの差別がひどすぎる。以前、住んでいた地区は区長が率先して特定の人から「ここで住んでいくなら金を払え」と。この町はいかれていると思った。面倒なので、借金して別地区に引っ越しましたが。どうせ、このアンケートで市が大きく変わることはないと思いますが、年寄りの意識を変えないとこの問題はダメだ。
- いいかげん、答えを地域活動に求めるのやめませんか？男女共同参画推進課の職員は地域活動してますか？
- 色々な取り組みを行う前に、一般市民の声を拾い本当に市民の為になる取り組みを行って頂ければと思います。
- 理想がわからない。モデルや例などをみてみたい。タイムスケジュール等。
- 特になし ○男も女も、平等に仕事、生活をする事。

#### 《男性／40 歳代》

- 若い世代は、男性が家事をする機会は増えています。ただ年配の方々はあまりかわらない

様です。又、昔からの風習が阻害要因となることが多いので、そこを考えていくことが必要。家庭や地域の中で。「男は〇〇〇をせやん」「女は〇〇〇をせやん」→決まってしまうのをもう一度見直す。

- 男女平等が叫ばれ、世論も随分浸透していると感じますが、少しいき過ぎた感もあり、平等というより女性優遇に傾いている気がします。本質的に男女は体のつくりも（体力・力量・出産等）向き不向きも違います。女性がやりたい事に障壁があるのは問題だし、解決すべきとは思いますが、そもそもやりたくない事を強制するのはどうかと思います。男女問わず、やりたい人・向いている事を役割とし、実行するのが最良だと思います。
- 中央政権の旗振りばかり気にせず、地方風土を考えてやらないとたんなる予算を使うもったいない事になると思います。もともと、女性の社会進出が進んでいる八女ですからね。
- 年齢が高くなっているのに、スポーツイベントの参加者が少ない。校区のイベントを縮小すべき（ソフトボール、ソフトバレー）

#### 《男性／50歳代》

- 九州はやはり、"男尊女卑"の気風がまだ根強く残っています。現在はアメリカで黒人差別が問題になっていますが、この"黒人"を"女性"に置きかえて考えてみると、八女市の問題と根は同じという感じがします。
- すべて平等に権利があることの教育が重要。数値的目標にとらわれる義務的推進は意味がない。
- 男女共同参画の町づくりは積極的に取り組んでいくべきだと考えますが、もう少し女性の意識を高める様な取り組みが必要だと思います。今回のアンケートは何を意図しているのかわからない質問がある様に思います。
- 平等であるべきは当たり前だと思います。男女（女男）ともに権利主張やどこかのTVの先生のような過げなことは言わずそれが当たり前の社会にするためには古い考え方とずるい考え方を改めて登用をすすめて行く、歴史がつみかさなれば当たり前の世の中になるのでは。自分の利益ばかり考えないことが一番だと思う。
- 今の時代一般的に草食男子が多くなったと言われます。それは、女性が強くなったからとも言えるのでは無いでしょうか。普通に育てれば、現代社会で、家庭でも会社でも女性に接する男性の気遣いは十分すぎる程だと思います。これ以上女性が強くなってどうするという思いもあります。ただ、DVや会社の役職人事、市議会の割合等の女性の進出は市が対応しないといけないでしょう。ですが、思うに、女性は社会参加の姿勢が低いと思います。或いはリーダーになる覚悟も必要でしょう。こういった意識は小学校低学年より教育によって変えていくしか無いのでしょうか。何時までも「良いお嫁さんになりたい」とか、「代表者は男性で有るべき」とか、会議の場で発言はせず、会議が終わって不満がある事を伝える。等の行為をそこらじゅうで目にするのは私だけでしょうか。以上。女性の感情にいつも振り回されている一般男性市民の意見です。
- このようなアンケートを取る事が、男女平等を否定しているのではないですか。
- 国を造るのに、女性は必要です。大事です。女性が行政を行ふべきだと思います。小学校のころ、いじめを受けたし、いじめもしました 給付金ありがとございました。
- 女性市長は、どうでしょうか？



- 男女の出合いの場 交流
- 頑張れ、変えてみれるならやってみそ。
- 今後の発展を、期待いたします。
- 町内会の掃除とかも年配の男性がしないので腹が立つ。それに続く男性もいてしゃべっているだけ ムカつく！

#### 《男性／60 歳代》

- 一部の男女共同参画ではなく全体的な男女共同参画活動であってほしい。
- 男女共同参画と言う項目（名目）は大多数が理解できていないのではないかと思う。自治体毎でも良いので「共同参画とは何んぞや」と言った講話又は色々な方法で、より多くの人が参集できる機会があれば一歩でも二歩でも前進するのではないだろうか。
- 学校教育で男女平等を学んでも、人生の大半を過ごす雇用先や就労先での環境が充実していないと「ゆとり教育」と同じ様になってしまうのではないかと思う。
- 男性も自立していくためには、どうあるべきかつきつめて考えさせる研修や場面を設定していく必要がある。本当に男性が女性に依存しているから、男女共同参画の意識が高まらないと思います。
- 教育啓発活動の充実ばかりでなく、市職員（退職の方も含む）が率先して地域活動を実践し、男女共同参画行動に積極的に関わることを希望します。
- 女性の区長さんや集落の役を多くしてもらいたい。
- 家庭での男女平等、お互い出きる事、出来ない事がある。その点等を協力して行くのが基本でまちづくりにもつながるような気がする。
- 全ては一生涯安定した職業に就いてなければそもそも成り立たないわけですから、先づは安定した生活があってからの参画だと思うのでなければ語る資格ない。
- ありません。

#### 《男性／70 歳代以上》

- 八女市山間部では男性がリーダー的が多い 地域習貫だと思う

#### 《性別不明》

- 八女市にも L G B T Q が暮らしています。男女どちらにも属さない性別があること、差別は根強いことを大人はもちろん、ぜひ子供たちにも知ってほしいと思います。
- 優秀な女性を評価して、どんどん表舞台に出て来て活躍してもらおう。
- 男性が女性がと言うアンケートではなく早く、1人の人間としてのアンケートになんと良いなと思います。体や心の違いを補えあえる時が来ると良いと思います。あなたの思う赤色と、私の思う赤色がすこし違うように、7 ページ目は問 15、16、17 を重視した時のアンケートにしてもらえたら、もっとだれかの心に届くと思います。ランダムの意味が無いと思います。